

としよかんだより

平成25年11月10日 発行No. 6

〒319-1115
茨城県那珂郡東海村船場768
東海村立図書館
TEL 029-282-3435
FAX 029-282-0224
E-mail
tosyokan@vill.tokai.ibaraki.jp



秋も半ば、木々が色づき、紅葉の美しい季節となりました。
朝晩の冷え込みも次第に厳しくなり、季節の移ろいを肌で感じます。

この秋、図書館では読書週間にちなんで、さまざまなイベントを開催しました。特に、村内小学校学校図書室と連携して行った「図書館スタンプラリー」では、たくさんのお友だちが参加してくれました。普段図書館に来ない子も来てくれて、図書館を知ってもらいきっかけになったのではないのでしょうか。

そんな読書週間イベントも残すところあとひとつ！それは、下記でも案内しています「赤ちゃんのためのおはなし会」です。ぜひ親子でお気軽にご来場ください！



親子で楽しむ



赤ちゃんのための おはなし会



日にち **11月21日(木)**

時間 **10:30~11:00 おはなし会**

11:00~11:30 育児相談など

場所 **東海村立図書館 交流ラウンジ**

講師 **上野陽子先生(村松保育所長)**

対象 **0~3歳時の親子(3歳以上でも大歓迎)**

内容 **読み聞かせ、手遊び、絵本紹介、
育児相談など**

事前申込み
不要です♪





秋の夜長に
一気に読みしたい！

今回のテーマは…

シリーズ本



※ () は図書館の請求記号です

一般書 (915 サフキ)

『深夜特急』

第一便 黄金宮殿』

【全3巻】

沢木耕太郎／新潮社

26歳の著者は、ある日突然仕事を投げ出しユーラシア大陸へ旅立つ。計画もお金もない放浪の旅である。

日本を代表するノンフィクション作家のリアルな文章は、あふれる情熱や、若さゆえの怠惰や不安を見事に描き出し、まるで自分も熱い空気の中にいるような気にさせてくれる。

日本の若者の多くをバックパッカーへと駆り立てた伝説のシリーズは、今なお色褪せることなく、世界は広い、もっと自由にもっと熱く生きろと語りかけてくる。(シーナ)

一般書 (708 ア)

『Fantastic Dozen』

1.水中の驚異』

【全12巻】

荒俣宏編著／リプロポート

たまには本をゆっくり眺めるのはいかがでしょうか？ Fantastic Dozen シリーズは各巻のタイトルからして惹かれるラインナップ。他ではあまり見られない内容が、各巻で特集されています。9巻の『極楽の魚たち』では彩色豊かな美しい色付けが見られ、12巻『怪物誌』では非日常にトリップできます。

荒俣さんの最後の巻末コメントは「これは目玉の大冒険である」まさにその通り！心地良い疲労を伴う大冒険でした。(2A)

児童書 (Eト)

『ともだちや』

(おれたち、ともだちシリーズ)』

【他10冊】

内田麟太郎作・降矢なな絵／偕成社

この絵本は「友情」がテーマです。ある日森一番のさびしんぼうのキツネが、「ともだちや」を始めることを思いつき、オオカミに出会います。本当のともだちってなんだろう？と考えさせられる絵本です。シリーズごとに増えるともだちたち、作者のユーモアあふれる文章と動物たちの生き生きとした表情がとても楽しい。

注目はキツネのファッション、とても素敵です。ミミズクじいさんの最初と最後の独り言も物語を引き締めています。(R.0)

一般書 (914 サクラ)

『桜庭一樹読書日記』

少年になり、本を買うのだ』

【他4冊】

桜庭一樹／東京創元社

直木賞作家・桜庭一樹の日常を垣間見ることができるこのシリーズ。作家としての創作活動の話もおもしろいのですが、一番の注目は「読書」日記の字の如く、その読書量です。睡眠・食事・仕事と同レベルに本を読む姿に驚くばかり。そんな彼女が紹介する本も、おもしろくないわけがありません！

読書の秋がまだまだ続くこの時期にぴったりの、読書欲を刺激されること間違いなしのシリーズです。(Ag)



報 告！



蔵書点検

終了しました



10月1日(火)～8日(火)の間、図書館は蔵書点検のため休館させていただきました。期間中はご不便をお掛けいたしました。利用者の方のご理解のもと、無事点検作業を終えることができました。ご協力ありがとうございました。

期間中は、図書館にある資料を全て機械に読み込み、不明本はないかなどを確認しました。また、本を探しやすいよう書架整理を行い、傷んでいる本を修理しました。

さらに、利用者の方が使いやすいように本棚の配置などを職員全員で話し合いました。話し合った結果は順次、図書館に反映させていただきます。少しずつですが、利用者の方が使いやすい図書館作りを目指してがんばっております。今後の図書館に乞うご期待ください！



【点検の様子】



あの一ひとにインタビュー

せきむら てつお
関村 徹雄さん

【新聞切り抜きボランティア代表】



今回は、新聞切り抜きボランティアの代表として活動されている関村さんにお話を伺いました！

Q.活動をしていて、どんな時がうれしい？

新聞ボランティアが活動を始めたのは平成7年8月からで、私が参加するようになってからも15～6年経ちます。私たちが苦勞して毎日作成している「東海村今日この頃」の掲示版の記事に足を止め、熱心に目を通して見ると、やはり嬉しいですね。

Q.これからやってみたい活動は？

新聞切り抜きは『新聞記事にみる東海村』として製本されて書架にあり、どなたでもご覧になれます。東海村や原子力に関する記事が綴じてあるので、資料として活用する人が増えれば、と思っています。

Q.図書館の思い出は？

昔は本を借りることしかありませんでしたが、ボランティアとして図書館に定期的に通っていると、利用者はいろいろな目的で図書館に来ていることに気がきます。特に、勉強に来ている学生さんには感心します。

Q.おすすめの本は？

吉村昭の『冬の鷹』をおすすめします。この本は、解体新書について書かれた本です。大活字本としても所蔵があるので、お年寄りの方々にも読みやすいのではないのでしょうか。

Q.最後に、図書館だよりの読者に一言！

図書館は、学生や親子連れの方々に来る印象が強いですが、実は高齢者にこそ活用していただきたい施設です。高齢者に読みやすい「大活字本コーナー」も充実していますし、障がいなどで図書館に来ることが難しい方には「配送貸出」のサービスもあります。

かつての文学青年・少女たちにはもちろん、余暇時間はたっぷり、話し相手はちょっぴりの方たちにも、豊かで充実した時間を過ごすため、図書館を活用されてみてはいかがでしょうか。

★『冬の鷹』上・下 【大活字本シリーズ】
吉村昭／埼玉福祉会

◆対面朗読サービス◆

＝対面朗読とは？＝

自分で本を読むことが困難な方に、代わりに本などを朗読するサービスです。

朗読ボランティアが、ご希望に合わせてお読みいたします。

※要予約となっております。



♪ボランティア募集♪

あなたの大切な余暇を、ボランティア活動に活かしてみませんか！？

- 新聞記事切り抜き
- 対面朗読（朗読☆陽だまり）
- 本の修理
- 読み聞かせ（たんぽぽの会）
- ブックスタート
（乳幼児母子への絵本の紹介等）

※詳しくは図書館までお問い合わせください



☆たんぽぽの会のおはなし会☆

と き：毎週土曜日（第5を除く）
午後2時～3時

と ころ：お話しコーナー

内 容：絵本、紙芝居、手遊び等



★図書館長のつぶやき★

ある日の飲み会の帰り。私は、水戸駅4番線の下り日立方面行きの電車の中にいた。私の向かい側には、閉まっている乗降口の前に立ちニコニコと楽しげに携帯に向かってる女性がいた。その女性は、チラチラと隣5番線に停車中の上野方面行きの電車を気にしていた。するとその視線の先には、同じく閉まっている乗降口に立ち、携帯を持ってその女性に視線を送る男性がいた。いけないと思いながら、しばらくその様子を見ていた。

女性が、携帯に短いメッセージを打ち込んで送ると男性の様子を見る。男性はその内容を見てニコツとして女性に視線を送ると、女性もなんとも幸せそうな笑顔を男性に返していた。また、男性が何かを打ち込み女性の顔を見る。そんなやり取りが何度か続いた後、私の乗っていた電車は発車時間を迎えゆっくり動き出した。男女はお互い小さく手を振ってさようならをしていた。……恋っていいな！！

図書館カレンダー

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

29～31：年末休館

1～3：年始休館

開館時間

土・日曜日 9：30～17：00

火曜～金曜 9：30～19：00

■ …休館日

■ …資料整理日(午後1時から開館)

本の検索・予約は、図書館ホームページ

(<http://www.tosyo.vill.tokai.ibaraki.jp>)

また、携帯電話からの予約・検索は

(<https://mobile.tosyo.vill.tokai.ibaraki.jp/>) をご利用ください。なお、インターネット予約には、事前に図書館でのパスワードの発行が必要です。身分証明書と利用者カードを持参の上、カウンターでお申込ください。